

造園学特論Ⅰ (2単位)

担当者氏名 鈴木貢次郎・麻生恵・金子忠一・小林章・鈴木誠・高橋新平・服部勉・濱野周泰・山崎元也

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

造園学を修得する上での目標の構築、大学院生として必要となる視点・思考や発想を養うオリエンテーションとして位置付けられる。また、造園学にかかわる思想、知識、技術の認識、教育・研究者として応用・展開する造園学の実状を学ぶ。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

造園学の特質	国際化	造園思想	施工技術
造園の対象領域	造園デザイン	造園計画	地域性

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	造園学専攻の概要	造園学専攻のあゆみ、専攻分野の研究と特色	大学院造園学専攻ガイド、造園科学科 90 年の軌跡の内容を十分に理解した上で演習に参加すること。 教員が提示する課題に対して積極的に発言できるように造園関連の刊行物などを造園情報センターなどを活用して学習・研究に臨むこと
2	造園学の対象領域①	造園学と環境との関わり	
3	造園学の対象領域②	自然環境における造園学の展開と課題	
4	造園学の対象領域③	田園空間における造園学の展開と課題	
5	造園学の対象領域④	地域性の捉え方と研究の視点、研究手法、分析・調査	
6	造園学の展開①	国際交流における造園学の役割	
7	造園学の展開②	現代における造園家の役割	
8	造園学の展開③	造園技術の現状と課題	
9	造園学の展開④	造園界の職域と職能	
10	造園学研究者の視座①	最新造園学の研究手法と課題	
11	造園学研究者の視座②	現代社会における造園学の使命と役割	
12	造園学研究者の視座③	造園研究者としての倫理観	
13	造園学研究の視点①	造園・景観計画学	
14	造園学研究の視点②	緑地・環境デザイン学	
15	造園学研究の視点③	造園植物資源学	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

大学院造園学専攻ガイド 東京農業大学大学院農学研究科造園学専攻編
東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科 90 年の軌跡 東京農業大学地域環境科学部造園科学科編

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

造園用語辞典 彰国社 造園科学科編

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

レポート提出と内容 (100%) の評価による

◆オフィスアワー

主事・服部 (toms@nodai.ac.jp) 水曜午後 13 時から 14 時 11 号館 5 階 ガーデンデザイン研究室
担当教員の造園科学科担当科目参照

◆その他受講上の注意事項

1 年次に履修することが望ましい
4 月 5 日、6 日には宿泊を伴う講義演習を実施
テーマによっては学外で実施するため、日程などを十分確認すること